




大腸の内視鏡的治療を受けられる (大腸ポリペクトミー)

) さま

主治医は、 _____ です
 病棟師長は、 _____ です
 担当看護師は、 _____ です

	治療当日	治療後1日目(退院日)
月・日・曜日	/ ()	/ ()
食 事	入院日は食事はとれません。 治療後は、お水とお茶のみ飲めます。 	朝食(粥食) ※午前中の退院となる為、昼食は出ません※ 
安 静 度 清 潔	検査終了後は、病室内で安静にお過ごしください。(トイレのみ歩行可能です) 検査後の排便は、強いいきまないようにしましょう。 入浴はできません	安静度 制限はありません。
検 査	内視鏡的治療を行います 指輪・ネックレス・メガネ・コンタクトレンズ・時計は外し、大切に保管しておきましょう	朝、採血があります。 午前中、腹部・胸部の写真があります
内 服	病棟に上がり、便の状況により追加で ムーベンを内服することがあります。 	中止薬の再開など、確認後、内服を行ってください。
点滴・注射	午前中点滴を開始し、点滴をしたまま内視鏡室へ降ります。  治療終了後、止血剤・抗生剤の点滴があります。	朝、止血剤の点滴があります。  ・点滴終了後、外来で診察があります。 状態確認後、退院の許可があります。
説明・指導	便の状態をよく観察しておいてください 不安な方はトイレにボタンがありますので、看護師をお呼びください 11時に排便状況を確認します。 排便が透明な黄色になったらトイレからナースコールでお知らせください。 看護師が便の色を確認します。	<退院後の注意事項> 退院後1週間は、できるだけ繊維分の少ない食事とし、刺激物や飲酒はさけてください。 退院後1週間は、長い入浴や運動、旅行や出張は控えてください。 (階段昇降や和式便器の使用も控えましょう) 帰宅後、出血や腹痛等が生じた場合はすぐに平日は外来へ連絡、 休日・夜間の場合は、緊急外来へ連絡してください。 
注意事項	術後に腹痛、出血、気分不良等何か変わったことがありましたら 看護師にご連絡ください	→

* 病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、担当看護師におたずねください。 

2017年2月作成 広島赤十字・原爆病院 総合内科